

# 2022(令和4)年度3月補正予算の概要

	ページ
I. 2022(令和4)年度3月補正予算の内容	1
II. 2022(令和4)年度3月補正予算書の概要	4

## 2022（令和4）年度3月補正予算の概要

2022（令和4）年度予算は、2022年5月26日開催の評議員会・理事会で補正し、予算の執行を行ってまいりましたが、学生生徒等納付金収入の納入者数確定に基づく収入の増加、光熱水費の原油等価格高騰による支出の増加、令和4年度私立学校施設整備費補助金等の採択、教育設備引当特定資産の積立及び退職金支出等の増加について補正予算を編成します。

### I. 2022（令和4）年度3月補正予算の内容

#### 1. 学生生徒等納付金収入について納入者の確定に係る補正

学生生徒等納付金収入について納入者数が確定したこと等に伴う予算措置

##### 【資金収支補正予算書】

資金収入の部

科目	補正額	備考
学生生徒等納付金収入	2億1,421万円	授業料収入 1億7,928万円
		入学金収入 1億1,050万円
		実験実習料収入 △7,864万円
		施設設備資金収入 306万円

#### 2. 光熱水費高騰に係る補正

光熱水費の原油等価格高騰に伴う予算措置

##### 【資金収支補正予算書】

資金支出の部

科目	補正額	備考
教育研究経費支出	9,056万円	光熱水費支出
管理経費支出	5,830万円	光熱水費支出

注) 万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

### 3. 私立学校施設整備費補助金等の採択に係る補正

令和4年度私立学校施設整備費補助金（私立学校教育研究装置等施設整備費）、私立大学等研究設備整備費等補助金（私立大学等研究設備等整備費）及び広域利用木造公共施設等整備事業補助金に採択されたことに伴う予算措置

#### 【採択事業】

補助金名	事業名	事業経費	補助額
私立学校施設整備費補助金	神奈川大学理工系学部再編に伴う横浜キャンパス20号館3階改修工事	1億5,490万円	7,745万円
私立大学等研究設備整備費等補助金	単結晶X線構造解析装置ポート増設（超高速ゴニオメーター）	2,380万円	1,587万円
広域利用木造公共施設等整備事業補助金	建築ものづくり工房新築工事	1,513万円	757万
合計		1億9,383万円	1億88万円

#### 【資金収支補正予算書】

##### 資金収入の部

科目	補正額	備考
補助金収入	1億88万円	国庫補助金収入 9,332万円 地方公共団体補助金収入 757万円
資金収入調整勘定	9,332万円	期末未収入金

##### 資金支出の部

科目	補正額	備考
設備関係支出	2,380万円	教育研究用機器備品 2,380万円 国庫補助金収入 1,587万円 自己財源 794万円

#### 【事業活動収支補正予算書】

##### 基本金組入額合計

科目	補正額	備考
基本金組入額合計	2,380万円	

注) 万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

#### 4. 教育設備引当特定資産への積立に係る補正

計画的に教育用設備の更新を行うために、教育設備引当特定資産の積立に伴う予算措置

##### 【資金収支補正予算書】

資金支出の部

科目	補正額	備考
教育研究経費支出	△1,757 万円	消耗品費支出（特定資産の積立の為、工学部・建築学部経常予算より振替）
資産運用支出	3,514 万円	教育設備引当特定資産繰入支出

#### 5. 退職金の増加に係る補正

退職金等予算は定年による退職予定等の 53 名（教員 49 名、職員 4 名）に対し見積もっていたが、依願退職や任期変更等により対象者が 54 名（教員 44 名、職員 10 名）に変更となったこと、及び退職金財団交付金収入の過少計上の修正に伴う予算措置

##### 【資金収支補正予算書】

資金収入の部

科目	補正額	備考
雑収入	2 億 6,007 万円	退職金財団交付金収入 当初予算において退職金財団交付金収入は 4 億 344 万円で見積もっていたが、補正後予算額は 6 億 6,350 万円となる。
資金収入調整勘定	7,959 万円	期末未収入金 当初予算において退職金財団交付金収入のうち、3 月までに入金にならない額は△4 億 343 万円で見積もっていたが、補正後予算額は△4 億 8,303 万円となる。

資金支出の部

科目	補正額	備考
人件費支出	3 億 4,367 万円	退職金支出

##### 【事業活動収支補正予算書】

教育活動収支 事業活動収入の部

科目	補正額	備考
雑収入	2 億 6,007 万円	退職金財団交付金収入

教育活動収支 事業活動支出の部

科目	補正額	備考
人件費	3 億 6,996 万円	退職給与引当金繰入額 2 億 8,485 万円
		退職金 8,511 万円

注) 万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

## Ⅱ. 2022(令和4)年度3月補正予算書の概要

### 1-1. 資金収支補正予算書

#### 【資金収入の部】

科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
学生生徒等納付金収入	209億5,820万円	2億1,421万円	211億7,241万円
手数料収入	9億8,883万円	0円	9億8,883万円
寄付金収入	2億5,240万円	0円	2億5,240万円
補助金収入	32億8,921万円	1億88万円	33億9,009万円
内訳) 国庫補助金収入	29億2,513万円	9,332万円	30億1,845万円
地方公共団体補助金収入	3億6,408万円	757万円	3億7,164万円
資産売却収入	0円	0円	0円
付随事業・収益事業収入	4億7,351万円	0円	4億7,351万円
受取利息・配当金収入	1億1,586万円	0円	1億1,586万円
雑収入	5億1,698万円	2億6,007万円	7億7,705万円
借入金等収入	0円	0円	0円
前受金収入	47億355万円	0円	47億355万円
その他の収入	111億2,496万円	0円	111億2,496万円
資金収入調整勘定	△55億6,579万円	△1億7,291万円	△57億3,870万円
内訳) 期末未収入金	△5億4,251万円	△1億7,291万円	△7億1,542万円
前期末前受金	△50億2,328万円	0円	△50億2,328万円
資金収入合計	368億5,772万円	4億225万円	372億5,997万円
前年度繰越支払資金	168億7,886万円	0円	168億7,886万円
収入の部合計	537億3,657万円	4億225万円	541億3,883万円

#### 【資金支出の部】

科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
人件費支出	138億1,013万円	3億4,367万円	141億5,380万円
教育研究経費支出	104億4,585万円	7,299万円	105億1,884万円
管理経費支出	21億6,135万円	5,830万円	22億1,965万円
借入金等利息支出	3,880万円	0円	3,880万円
借入金等返済支出	7億3,888万円	0円	7億3,888万円
施設関係支出	40億2,515万円	0円	40億2,515万円
設備関係支出	10億3,643万円	2,380万円	10億6,023万円
資産運用支出	58億5,500万円	3,514万円	58億9,014万円
その他の支出	6億5,189万円	0円	6億5,189万円
[予備費]	1億円	0円	1億円
資金支出調整勘定	△6億4,208万円	0円	△6億4,208万円
資金支出合計	382億2,140万円	5億3,391万円	387億5,530万円
翌年度繰越支払資金	155億1,518万円	△1億3,165万円	153億8,352万円
支出の部合計	537億3,657万円	4億225万円	541億3,883万円
支払資金の増減額	△13億6,368万円	△1億3,165万円	△14億9,533万円

注) 万円未満の端数については四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

## 【資金収入の部】

### ○ 学生生徒等納付金収入

2億1,421万円を補正（増額）し、補正後予算額は211億7,241万円となります。  
納入者数の確定に対する補正です。

### ○ 補助金収入

1億88万円を補正（増額）し、補正後予算額は33億9,009万円となります。  
私立学校施設整備費補助金（私立学校教育研究装置等施設整備費）、私立大学等  
研究設備整備費等補助金（私立大学等研究設備等整備費）及び広域利用木造公共施  
設等整備事業補助金に採択されたことに対する補正です。

### ○ 雑収入

2億6,007万円を補正（増額）し、補正後予算額は7億7,705万円となります。  
退職金財団交付金収入が増加したことに対する補正です。

### ○ 資金収入調整勘定

1億7,291万円を補正（増額）し、補正後予算額は△57億3,870万円となります。  
増額の要因は、補助金収入及び雑収入のうち、一部が期末未収入金となること  
に対する補正です。

## 【資金支出の部】

### ○ 人件費支出

3億4,367万円を補正（増額）し、補正後予算額は141億5,380万円となります。  
退職金支出の増加に対する補正です。

### ○ 教育研究経費支出

7,299万円を補正（増額）し、補正後予算額は105億1,884万円となります。  
光熱水費の価格高騰に対する増額の補正です。一方、教育設備引当特定資産の積  
立の為、工学部及び建築学部経常予算から消耗品費支出を減額します。

### ○ 管理経費支出

5,830万円を補正（増額）し、補正後予算額は22億1,965万円となります。  
光熱水費の価格高騰に対する増額の補正です。

### ○ 設備関係支出

2,380万円を補正（増額）し、補正後予算額は10億6,023万円となります。  
私立大学等研究設備整備費等補助金（私立大学等研究設備等整備費）に採択され  
たことに伴う機器の購入等に対する補正です。

### ○ 資産運用支出

3,514万円を補正（増額）し、補正後予算額は58億9,014万円となります。  
計画的に教育用設備の更新を行うための教育設備引当特定資産の積立に対する補  
正です。

## 1-2. 活動区分資金収支補正予算書

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
<b>教育活動による資金収支</b>			
<b>収入計 (A)</b>	264億7,913万円	4億7,428万円	269億5,341万円
学生生徒等納付金収入	209億5,820万円	2億1,421万円	211億7,241万円
手数料収入	9億8,883万円	0円	9億8,883万円
特別寄付金収入	2億5,240万円	0円	2億5,240万円
経常費等補助金収入	32億8,921万円	0円	32億8,921万円
付随事業収入	4億7,351万円	0円	4億7,351万円
雑収入	5億1,698万円	2億6,007万円	7億7,705万円
<b>支出計 (B)</b>	264億1,733万円	4億7,496万円	268億9,229万円
人件費支出	138億1,013万円	3億4,367万円	141億5,380万円
教育研究経費支出	104億4,585万円	7,299万円	105億1,884万円
管理経費支出	21億6,135万円	5,830万円	22億1,965万円
<b>差引 (C) = (A-B)</b>	6,180万円	△68万円	6,112万円
<b>調整勘定等 (D)</b>	△2億5,358万円	△7,959万円	△3億3,317万円
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	△1億9,178万円	△8,027万円	△2億7,205万円
<b>施設整備等活動による資金収支</b>			
<b>収入計 (F)</b>	53億2,000万円	1億88万円	54億2,088万円
施設設備補助金収入	0円	1億88万円	1億88万円
特定資産取崩収入	53億2,000万円	0円	53億2,000万円
<b>支出計 (G)</b>	59億7,158万円	5,894万円	60億3,052万円
施設・設備関係支出	50億6,158万円	2,380万円	50億8,538万円
特定資産繰入支出	9億1,000万円	3,514万円	9億4,514万円
<b>差引 (H) = (F-G)</b>	△6億5,158万円	4,194万円	△6億964万円
<b>調整勘定等 (I)</b>	9,879万円	△9,332万円	547万円
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△5億5,279万円	△5,138万円	△6億417万円
<b>小計 (K) = (E+J)</b>	△7億4,457万円	△1億3,165万円	△8億7,622万円
<b>その他の活動による資金収支</b>			
<b>収入計 (L)</b>	51億9,810万円	0円	51億9,810万円
借入金等収入	0円	0円	0円
特定資産取崩収入	50億7,000万円	0円	50億7,000万円
その他収入	1,224万円	0円	1,224万円
受取利息・配当金収入	1億1,586万円	0円	1億1,586万円
<b>支出計 (M)</b>	58億2,368万円	0円	58億2,368万円
借入金等返済支出	7億3,888万円	0円	7億3,888万円
特定資産繰入支出	49億4,500万円	0円	49億4,500万円
その他支出	1億100万円	0円	1億100万円
借入金等利息支出	3,880万円	0円	3,880万円
<b>差引 (N) = (L-M)</b>	△6億2,559万円	0円	△6億2,559万円
<b>調整勘定等 (O)</b>	648万円	0円	648万円
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	△6億1,911万円	0円	△6億1,911万円
<b>支払資金の増減額 (Q) = (K+P)</b>	△13億6,368万円	△1億3,165万円	△14億9,533万円
<b>前年度繰越支払資金 (R)</b>	168億7,886万円	0円	168億7,886万円
<b>翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)</b>	155億1,518万円	△1億3,165万円	153億8,352万円

注) 万円未満の端数については四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

## (1) 教育活動

教育活動資金収入計 (A) は、学生生徒等納付金収入を 2 億 1,421 万円補正 (増額)、雑収入を 2 億 6,007 万円補正 (増額) したことにより、269 億 5,341 万円となります。教育活動資金支出計 (B) は、人件費支出を 3 億 4,367 万円補正 (増額)、教育研究経費支出を 7,299 万円補正 (増額)、管理経費支出を 5,830 万円補正 (増額)、したことにより、268 億 9,229 万円となります。

教育活動資金収入計 (A) から教育活動資金支出計 (B) を差し引いた、差引 (C) は 6,112 万円となります。

調整勘定等 (D) は、7,959 万円補正 (減額) し△3 億 3,317 万円となり、教育活動資金収支差額 (E) は、△2 億 7,205 万円となる見込みです。

## (2) 施設整備等活動

施設整備等活動資金収入計 (F) は、施設設備補助金収入を 1 億 88 万円補正 (増額) したことにより、54 億 2,088 万円となります。施設整備等活動資金支出計 (G) は、設備関係支出を 2,380 万円補正 (増額)、特定資産繰入支出を 3,514 万円補正 (増額) したことにより 60 億 3,052 万円となります。

施設整備等活動資金収入計 (F) から、施設整備等活動資金支出計 (G) の差引 (H) は△6 億 964 万円となり、調整勘定等 (I) を加味した施設整備等活動資金収支差額 (J) は、△6 億 417 万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額 (E) と施設整備等活動資金収支差額 (J) の計 (K) は、1 億 3,165 万円減の△8 億 7,622 万円となる見込みです。

以上の結果、支払資金の増減額 (Q) は、△14 億 9,533 万円となる見込みで、前年度繰越支払資金 (R) を加えた翌年度繰越支払資金 (S) は、153 億 8,352 万円を見込んでいます。



## 2. 事業活動収支補正予算書

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	209億5,820万円	2億1,421万円	211億7,241万円
手数料	9億8,883万円	0円	9億8,883万円
寄付金	1億8,150万円	0円	1億8,150万円
経常費等補助金	32億8,921万円	0円	32億8,921万円
付随事業収入	4億7,351万円	0円	4億7,351万円
雑収入	5億1,698万円	2億6,007万円	7億7,705万円
教育活動収入計 (A)	264億823万円	4億7,428万円	268億8,251万円
事業活動支出の部			
人件費	137億7,887万円	3億6,996万円	141億4,883万円
教育研究経費	132億1,379万円	7,299万円	132億8,677万円
管理経費	24億968万円	5,830万円	24億6,798万円
教育活動支出計 (B)	294億234万円	5億124万円	299億358万円
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	△29億9,410万円	△2,697万円	△30億2,107万円
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	1億1,586万円	0円	1億1,586万円
その他の教育活動外収入	0円	0円	0円
教育活動外収入計 (D)	1億1,586万円	0円	1億1,586万円
事業活動支出の部			
借入金等利息	3,880万円	0円	3,880万円
その他の教育活動外支出	0円	0円	0円
教育活動外支出計 (E)	3,880万円	0円	3,880万円
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	7,706万円	0円	7,706万円
経常収支差額 (G) = (C+F)	△29億1,705万円	△2,697万円	△29億4,401万円
特別収支			
事業活動収入の部			
資産売却差額	0円	0円	0円
その他の特別収入	1億4,793万円	1億88万円	2億4,881万円
特別収入計 (H)	1億4,793万円	1億88万円	2億4,881万円
事業活動支出の部			
資産処分差額	5億4,021万円	0円	5億4,021万円
その他の特別支出	0円	0円	0円
特別支出計 (I)	5億4,021万円	0円	5億4,021万円
特別収支差額 (J) = (H-I)	△3億9,229万円	1億88万円	△2億9,140万円
[予備費] (K)	1億円	0円	1億円
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	△34億933万円	7,392万円	△33億3,542万円
基本金組入額合計 (M)	△15億2,867万円	△2,380万円	△15億5,247万円
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△49億3,800万円	5,011万円	△48億8,789万円
前年度繰越収支差額 (O)	△290億3,701万円	0円	△290億3,701万円
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△339億7,501万円	5,011万円	△339億2,489万円
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	266億7,202万円	5億7,516万円	272億4,718万円
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	299億8,135万円	5億124万円	304億8,259万円
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	△12.8%	0.6ppt	△12.2%

注) 万円未満の端数については四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

## ○補正後の収支状況

教育活動収入計（A）は学生生徒等納付金を2億1,421万円補正（増額）、雑収入を2億6,007万円補正（増額）したことにより268億8,251万円となります。教育活動支出計（B）は人件費を3億6,996万円補正（増額）、教育研究経費を7,299万円補正（増額）、管理経費を5,830万円補正（増額）したことにより299億358万円を見込んでいます。その結果、教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は△30億2,107万円となり、教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は△29億4,401万円を見込んでいます。

特別収入計（H）は、その他の特別収入を1億88万円補正（増額）したことにより2億4,881万円となります。その結果、特別収入計（H）から特別支出計（I）を差し引いた特別収支差額（J）は△2億9,140万円を見込んでいます。

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は△33億3,542万円となり、基本金組入前当年度収支差額（L）を事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、△12.8%から△12.2%へ0.6ポイントの増となっています。

基本金組入前当年度収支差額（L）から、基本金組入額合計（M）△15億5,247万円を差し引いた当年度収支差額（N）は、5,011万円増の△48億8,789万円となります。

以上の補正の結果、翌年度繰越収支差額（P）は、△339億7,501万円から△339億2,489万円に減少する見込みです。

**KU** 学校法人 神奈川大学

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1  
TEL 045-481-5661 (代表)